

商品概要		JR205系5000番代		情報公開日		情報更新日		
				2019年11月28日				
商品番号	商品名			シリーズ	(本体価格)	発売時期		
30847	JR205系5000番代(武蔵野線・M21編成)8両編成セット(動力付き)			完成品	¥39,490 (¥35,900)	2019年4月		
 <p>写真は試作品です。 JR東日本商品化許諾済</p>				205系は国鉄時代の1985年(昭和60年)に登場した20m4扉ステンレス車体、回生ブレーキ付き界磁添加励磁制御を採用した新世代型の軽量・省エネ車両です。山手線の103系置き換え用に導入された後、首都圏各線に投入が拡大され国鉄分割民営化後もJR東日本、JR西日本で増備が続きました。 5000番代車は、205系の各地への転属にあたり電動車を確保する目的と、武蔵野線と直通乗入している京葉線の急勾配区間に対応するため、制御装置・動力装置をVVVFインバータ制御装置に換装して強化された車両で、電動車のみ5000番代を付されています。				
商品の特徴								
<ul style="list-style-type: none"> ■武蔵野線で活躍している205系5000番代のM21編成を製品化 ■台車は実車と同じ形状のDT50D(モハ)、TR235D(クハ・サハ)を採用 ■モハ204の床下機器はSIV付きとMG付きの違いを再現 ■行先・運行番号表示は点灯化 								
<ul style="list-style-type: none"> ■車両番号、JRマーク、ATS表記、エンド表記、所属・定員表記は印刷済み ■種別・行先表示(前面・側面)、運行番号、号車番号、弱冷房車は付属ステッカーからの選択式 ■前面行先表示は幕仕様をステッカー選択式で表現 ■走行中はヘッドライト(電球色)、テールライト(赤色)、前面方向幕(白色)が点灯 ■列車無線アンテナ・信号炎管・避雷器、前面ジャンパ栓収めはお客様取付け ■パンタグラフは「PS21」を取付け ■フライホイール付きコアレスモーター動力ユニットにより、安定した走行が可能 						 <p>静止型インバータ(SIV)</p>		
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。								
商品セット構成(編成図)								
←東京・新習志野・南船橋				府中本町→				
JR205系5000番代(武蔵野線・M21編成)8両編成セット(動力付き)								
No.30847	◇						◇	
種別:-	I					M	I	
行先:-	クハ205 -60	モハ205 -5041	モハ204 -5041	サハ205 -119	サハ205 -120	モハ205 -5042	クハ204 -60	
			(MG)			(SIV)		
別売対応品								
<ul style="list-style-type: none"> ■GM 室内照明ユニット(狭幅・白色)(No.8461:2本入り・No.8462:4本入り) ※GM純正室内照明ユニット、2019年12月発売予定								
弊社から発売中／発売予定の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)				
No.30846	JR205系5000番代(武蔵野線・M18編成)8両編成セット			JR209系500番代				
No.30848	JR205系5000番代(武蔵野線・M30編成)8両編成セ ※予定品			JRE231系				
				JR103系				